

Clearswift SECURE Email Gateway v3の 延長サポート



SECURE Email Gateway V3.xの延長サポート

2016年3月、v3のEOL（テクニカルサポート終了）が発表されました。通常、これは当社のEOLの方針に基づき製品のサポートが1年後に終了することを意味します。

SECURE Email Gateway v4は、約2年前に正式リリースされましたが、一部のお客様より2017年3月以降もv3のサポートの要請がありました。当社は、レガシー版であるv3をサポートするために質問に回答したり、問題を解決したりするための技術者と環境を維持しなければなりません。したがって、当社は特例措置といたしまして、延長サポートを2018年2月28日までご提供いたしますが、v3の顧客が減少する中で追加費用を回収するために、大変遺憾ながら延長サポートの提供には追加料金を課金させていただきます。

マイクロソフト社など他の企業は、値上げして延長サポートを提供しており、100%値上げのケースもあります。しかし当社は、このような値上げは正当化できないと感じており、料金を最小限に抑えるよう努めました（下記の価格欄をご覧ください）。

当社のサポートおよび専門サービス組織は、顧客の皆さまが延長サポートの追加料金を回避すると同時にSECURE Email Gateway v4のさらなる恩恵を享受できますように、2017年3月31日の期限までにv3からv4への素早く効率的なアップグレードをサポートさせていただきます。アップグレードの詳細に関しては、「SECURE Gatewaysバージョン4の主な機能の概要」をご覧ください。

まずは、当社の現在の無料サービスに関して御社担当のアカウントマネージャーにお問い合わせください。

費用

延長サポートは、SECURE Email Gateway V4.xへのアップグレードをお済みでないお客さまへ追加料金で提供されます。

料金：

- お客さまごとに異なります。
- v4にアップグレードしていないお客さまへ四半期ごとに遡って請求されます。
- 現在のサポート契約での通常の保守料金に加え、30%の追加料金が課されます。
- レガシーのサポートが行われた分の四半期の比率に応じて計算されます。

追加料金の課金方法の例を下記に示します。

A社は、2017年1月1日から2017年12月31日までの更新契約を12,000ポンドで購入しました。同社は、6月30日時点で、まだSEG v3.xを稼働していました。この四半期（2017年4～6月）の追加料金は、900ポンド（12,000ポンド×30%÷4）となります。